

京都学園大学バイオ環境学部との研究交流会の開催

平成18年9月に交わした「官学連携プログラム実施に関する覚え書き」に基づいて、平成20年10月10日に農業総合研究所において、地元亀岡市にある京都学園大学バイオ環境学部との第2回研究交流会を開催しました。

当日は、合わせて27名の研究員及び教員等が参加し、当研究所からは「カメムシ被害に隠れていたもの - 新病害ダイズ子実汚斑病」「プラタナスゲンバイの生態と防除に関する研究」を報告し、活発な質疑応答が行われました。

今後も交流と連携を深め、研究レベルの向上を図っていく方針です。



農業総合研究所の研究報告



京都学園大学の研究報告